

超広報

Super Public Information

2021
04
第45号

CONTENTS

- 社長コラム
- INDEX INTERVIEW
- ホリディスクープ

- 教えてあなたのトレンド
- 技術の窓
- INDEX NEWS

There is
always light
behind the
clouds.

道は必ず開ける。

社長コラム



変化に順応する社員

皆さんこんにちは。

前回号から「超広報」社内報がネット配信され社外の方たちにも読んで頂いていると思います。そんな中ではありますが社員に向けてのお話をしたいと思います。

現在、NHK 大河ドラマで渋沢栄一の「青天を衝く」という番組がやっております。

渋沢栄一という人は次の一万円新札の顔になる方です。当時は徳川家の最後の将軍の時代であり、鎖国から開国に切り替わる時代がありました。そして新しい文化が海外からどんどん入ってきた時代です。何もないところに新しいものが入ってくる、そしてどんどん便利になっていく時代でした。

現代社会も少し前まではスマホもなくパソコンもなく電卓もなく、何も無い時代から、無いものを探すことが難しいぐらいの時代に変わりました。

そして今、皆さんのが一番逼迫しているコロナ禍の時代です。これこそ新しい時代に突入です。

コロナによって働き方が大きく変化しました。変化するスピードが一気に加速したのです。

人間は慣れた生活を好みます。逆に言うと変化したくないのが人間だということです。

変化には苦痛が伴います。テレワーク一つとってもリアル出勤と比べ人と会う機会が激減します。

通勤時間の削減のメリットもあれば、逆に人と合えないという不安も出てきました。変化した結果全てオーライということではなく、必ずメリットとデメリットが相反し存在します。

私が若かった頃は物がなかった時代です。毎年のように給与がどんどん上がってきました。物価もあがりました。しかし今はそんな時代ではありません。しかし誰もが豊かな生活を望んでいます。

そのためには人は変わる（成長）しかないのです。

会社も変わらなければなりません。会社が変わるためにには私をはじめ皆さんが変わらなければなりません。

昔、私が勤めていた会社の社長の言葉に「変化に順応する社員」という言葉がありました。

40 年も前の話です。だから変化に順応するというのは今始まった話ではなく昔から人は変わらなければならぬものだということです。今の時代が悪いと嘆いていても今の時代に生きている我々は生きるしかありません。受け入れるしかないのでしょう。

そんなことを考えていると、日々社員の皆さんが頑張ってお仕事をされている姿を日報・週報のコメントを読みながら想像していると本当にもっともっと応援したくなります。皆さんと会話することがなかなか少なくなっていますが、私は皆さんの成長のためなら惜しみなく考え方行動したいです。

現場の意見をどんどん上げてください。心からそう思っています。

そして皆さんのが心豊かになるインデックスグループを作りましょう。

最後まで読んで頂き感謝です。

代表 荻谷邦彦

株式会社
インデックス
代表取締役
印

INDEX INTERVIEW

VOL.2



インデックスの仲間たちのことをもっと知ってもらいたい！
今回はこの方にお話を聞きました。

SPDチーム 近藤 和代 部長

Q2 仕事にやりがいを感じるのは どんなとき？

あまり考えたことないですが、私の仕事はお客様と直接関わることが少ないので、自分のしたことで喜ばれた時とか、一つの仕事が無事に終わった時とか、自分には無理だと思いながらやってみた仕事が出来た時、あとは後輩がお客様から喜ばれると聞いた時かな。

Q1 どんな仕事をしていますか？

主に、経理・人事・総務・経営企画の仕事です。管理部門の仕事殆どが私の仕事となります。給与計算、備品の手配、入退社関連書類作成、役所関係の事務作業、会計処理等々です。今年からSESの1チームの長として管理もしています。と言っても書類集めたりする程度ですけどね。コロナが収束したらチームで集まって飲み会でもしたいですね。

Q3 仕事をする上で大切にしていることは？

相手の話をよく聞き、人と人のつながりを大切にすること。お客さまはもちろんのこと、職場の人に対しても同じです。しっかり相手の話を聞くことは信頼関係を築く為にとても大事だと思っています。

近藤部長のプライベート

① 趣味

パンを作ること。パンを捏ねる時は無心になれるのがいいですね。後…今はやらないですが編み物も好きです。時間に余裕が出来たらこちらもまたやってみたいと思っています。

③ オススメしたいこと

親孝行。
私は既に両親が他界しています。もっと両親と一緒に旅行したり食事に行ったりすれば良かったと後悔することが多いので皆さん後悔の無いように親孝行してください。

② これからやりたいこと

テニスを習い始めたいと思っています。思っているだけでなかなか行動に移せずにいます。

16歳と18日の愛犬の写真です。
1月に緊急入院してもうダメかと思いましたが何とか頑張ってます。



ミニチュア・ダックスフンドの
チョコっていいます！

ホリディスクープ

みんな休日なにしてる?
今回は神納さんの休日をスクープしました。

MOPチームの神納です。

休日の過ごし方ということで、ここ1年はコロナの影響もあり、思う様に外出ができませんが、月に1度、多い時で2、3回、釣りにいきます。釣りといっても多種多様で幅が広く、狙う対象、季節、場所、天候、気温、時間帯、潮の満ち引き状況、月齢等によっても変わりますが、その中でも、主に海釣りのロックフィッシングをメインに行ってます。

ロックフィッシングと聞いてもピンとこない方が殆どかと思います。

簡単に説明すると、海の底に沈んでいる岩等に住み着く魚で、解りやすいところではカサゴになります。大体どこでも生息していて、年中釣れ、ゲーム性もある。それでいて良く釣れるので初心者にもおすすめです。

釣りをしたことがない方は、「そもそも釣りって何が楽しいの?」「仕掛けとかめんどくさい」と思う人も少なからずいると思います。実際に釣りを趣味としている人はそれほど多くはありませんが、釣りの面白さなどは実際にやってみないとなかなかわからないものです。

私が思う釣りの魅力は

自然の中で遊ぶ

自然の中で糸をたらし、何も考えずに無心になれるので、仕事で疲れているときでも気分がリフレッシュする。

静かな場所で波の音を聞きながら、天気が良ければなお最高。

釣り仲間がいれば、事前準備も非常に楽しい

いつどこへ釣行しに行くのか、どの魚をターゲットにするか、どんな仕掛けを用意するのか、釣り以外にも周辺で楽しめるスポットはないかなど、コミュニケーションも手助けしてくれる。

魚とのファイトが楽しい

自然と魚とのファイトとなる為、状況によってもやり方が変わってくる。海底の状況を想像して、生息している場所を探したり、魚1匹1匹に個性があるので、同じ対象の魚でも釣れ方に差が出たり、仕掛けに掛かった時の駆け引きであったり釣れた時の達成感であったり。

自分で釣った新鮮な魚を食べる

自分で釣った新鮮な魚を捌いて食べると、より一層美味しく感じる。

などなど、魚や自然との駆け引き、釣り仲間との談義、魚が釣れた時の達成感、釣った魚を食べて満足したりと釣りにはたくさんの魅力があります。

少なくとも私は、釣りの準備から釣った後の食事に至るまで楽しみがあると思っています。

ヒラマサを釣りました!



#教えてあなたのトレンド

RHSチームの佐野です。

最近ハマっていることは毎週火曜日の「PUIPUIモルカー」鑑賞です。

PUIPUIモルカーは2021年1月5日からテレビ東京系列で放送されています。

朝7時半からという早朝の放送枠、2分40秒という短さにもかかわらず、最新話の放送後には毎回Twitterでトレンド入りをし続け、YouTubeの見逃し配信では再生回数が380万回を超える回もある、大人気のアニメです。

羊毛フェルトでできた
モルモットのキャラクターが
とっても可愛い癒しアニメです



©月里朝希JGH・シンエイ動画／モルカーズ

モルカーとは「モルモット+カー（車）」のことであり、モルモットが車の役割を果たす世界が物語の舞台となっています。

スマホを見ながらモルカーを運転する運転手や、銀行強盗をした上にモルカーを盗難する犯人、路上にゴミを不法投棄する運転手など、とにかく“愚かな人間”が次々と登場します。

かわいらしい羊毛フェルトのキャラクターとは相反するブラックユーモアに、思わず引き込まれてしまいます。

ストップモーションアニメで
表情豊かに動くモルカーが
魅力的です！



©月里朝希JGH・シンエイ動画／モルカーズ

トコトコ走るかわいい「モルカー」が、おどおど、びくびく？しながらも、ハチャメチャなアクションで楽しませてくれるので、火曜日の出勤前に、いつも元気をもらっていました。

それにしても、モルモットと車を掛け合せた発想は、とても斬新ですよね。

最終回は3月23日なので、社内報が発行される時には、残念ながら放送終了しているかと思いますが、ぜひ調べてみてくださいね！

技術の窓



第14講座

『技術の窓 第14講座』を担当することとなりました、青木@DAMチームです。

インデックス本社でRPAを商材として扱い始めてから早いもので3年が経とうとしています。当初はお客様先でRPAの名前を出してもご存知ないことがほとんどでしたが、コロナ禍による需要の増加もあってか、今やお客様の口からRPAという単語が出てくるほど広く認知されるようになりました。

そんなRPA界隈について先月、大きなニュースが飛び込んできました。なんとMicrosoftが自社製RPAツール『Power Automate Desktop（以下、PAD）』の無償提供を全てのWindows10ユーザー向けに開始した、というものです。

RPAツールはまだまだ高価なものが多く、個人が気軽に扱えるものは少ないので現状です。そんな中、このツールに関してはWindows10ユーザーであれば誰でも利用することができます。実際、本稿執筆時点（3月中旬）で既に公式サイトから入手することができました。また、いずれWindows10に標準搭載されることも発表されているので、多くの人々にとって最も身近なRPAツールになることが予想されます。

さて、前置きはこのくらいにして「では実際にどの程度使えるのか」が気になるところです。PADには今回無償提供されたライセンスのほかに有償ライセンスがあり、有償ライセンスと比べて無償ライセンスでは主に以下のようない制限事項があります。

- ・自動実行（スケジュール実行）できない
- ・クラウド管理できない

スケジュール実行できない点は少々不便に感じられますが、自動化に関しての機能には制限がないことがわかります。そのため、無償ライセンスでも十分実用的なシナリオ（PADではフローと呼びれます）を作成することができると思われます。

開発画面は一般的なRPAツールと同様に左ペインから自動化用のパーツを選択し、それらを組み合わせてフローを作成するUIとなっています（図1）。

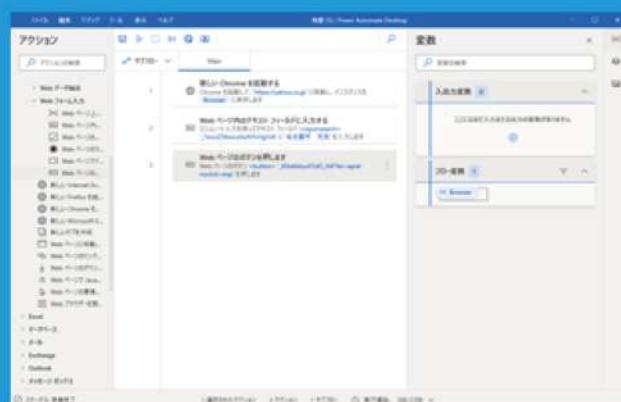


図1 フロー開発画面

使用画像引用元：<https://flow.microsoft.com/ja-jp/desktop/>

少し触ってみた感想としては、Microsoftが開発したツールというだけあり、Windowsの機能やExcel、OutlookなどのOffice製品との親和性が高いという点が印象的です。

「PCをシャットダウンする」「画面の解像度を変更する」「サービスを開始/停止する」といった機能が標準で用意されている点は他のRPAツールには見られない特徴のように感じました。

弊社のお客様には中小企業様が多いため、費用面でRPAに手が出ないという声を耳にすることが多いのが現状です。そんなお客様に提案するひとつの選択肢として、ますます充実したツールになることを期待したいと思います。

INDEX NEWS

AI-OCRの取り扱いを開始しました！

“紙”がボトルネックとなり紙帳票のデジタル化を進められずにいる企業様必見！

AI-OCR（紙帳票の文字データ化ツール）とRPA（事務業務自動化ツール）でペーパーレスをラクに実現！

手書き文字

AI-OCR + RPAで
ペーパーレス革命

AI-OCRでデータ化

AI-OCR+RPAで
ペーパーレス革命

従来の業務

PDFをサーバに保存し、
プリンターで印刷



印刷した紙を見ながら
システムに入力



メールの受信から
ファイルの保存、
OCRでの読み取り、
システムへの入力まで
全て自動化可能！

注文書 PDF を
メールで受信



AI-OCR+RPA 導入後

RPA

PDFをサーバに保存し
AI-OCRに取り込む



AI-OCR

AI-OCRで文字を読み取る、
データ化して保存



RPA

ロボットがシステムに
データを入力



経営管理からのコメント

早いことで、今年ももう3分の1が終わろうとしています。次の年までまだ時間はあるようにも思えますが、この4ヶ月間があつたという間だったように、この先もあつたという間に時間は過ぎてしまうでしょう。さて皆さん、個人目標の進捗はいかがでしょうか？まだ時間があると後回しにせず、計画的に取り組んでいきましょうね。

次号、超広報 第46号の発刊は、
6月の社員研修会での発行となります。

超広報表紙写真募集！！

超広報の表紙を飾る写真を募集しています。
人に見せたいあなたのとておきの瞬間、
思わず笑顔になるような写真をお待ちしております。
写真は片岡宛てにお送りください。
(メールアドレス・チャットワーク・LINE どれでも
大丈夫です)
ご質問は片岡までお願い致します。



インデックスグループ